

明治学院大学社会学部附属研究所 主催
2025年度第2回 MG SWers' カフェ (2025年7月20日実施)
開催報告 (案)

2025年7月

明治学院大学社会学部附属研究所 相談・研究部門

今年度の第2回 MG SWers' カフェが開催され、6名の卒業生が参加されました。

◇ 開催概要

日時：2025年7月20日(日) 13:30~15:30 (120分)

場所：明治学院大学社会学部附属研究所 会議室

内容：参加者の自己紹介、ディスカッション (テーマ：最近ふと考えていること)

◇ 報告

地域で高齢者や生活困窮者への支援に携わったり、病院に勤務する6名の卒業生が参加されました。最初に「呼ばれたい名前」と「今の気持ち」「現在行っている実践」を簡単に共有した後、今回のテーマである「最近ふと考えていること」について話し合いました。年齢やキャリアなどの異なる職員同士でチームとなってコミュニケーションをとることや、住民のさまざまな思いに応えることの難しさについて、話題になりました。また、ふと語られるクライアントの気持ちを見逃さずにキャッチすることの重要性や、その気持ちに対して抱く人間としての素直な感情を大切にしたいという思いについて語られました。その他に、福祉職の給与の現状や人材確保の方策についても話題になりました。

後半は、主にクライアントとのコミュニケーションについて深めていきました。話が長いクライアントに対して、一度はきちんと最後まで聴き取る、途中で要約を入れるなどのやり方が共有された他、延々と聴き続けるわけにもいかないので、こちらの事情を説明して相手に理解してもらうことも大事なのではないか、などの意見が出されました。大学の授業で学んだ「最後まで聴く」という基本を、実際の間人同士の関係の中でどのように実践していったらよいのか、改めて考える時間になりました。

参加者の皆さんからは「明るい雰囲気でした」「様々な現場や悩みを聞くことから、改めて考えさせられることや、気付かされることがありました」などの感想をいただきました。お暑い中、白金キャンパスにお集りくださり、ありがとうございました。

◇ 今後の予定

12月6日(土)に「在学学生も 卒業生も MG SWers' DAY」(第1部：社会学部在学学生と福祉現場で働く卒業生との交流会、第2部：MG SWers' カフェ特別企画「支援現場での『言いづらさ』を手放すために――Yesも Noも大切にするためのアサーティブ・コミュニケーション講座」)を開催します。詳細は追ってご案内します。多くの皆さまのご参加をお願いします。